

学部・学科	イベント	担当教員	タイトル / 内容	時間
音楽学科	学科紹介	仲 万美子 教授		10:50~11:20
	ミニ講義	仲 万美子 教授	<u>女性パフォーマーが輝く瞬間とは</u> 近代日本における女性パフォーマーは、どのような時、どのような場で輝いた瞬間を、私たちオーディエンスの眼（まなこ）に焼き付けてきたのでしょうか？明治維新から150年の時が流れ、この間日本の「音楽文化」に新しい「西洋音楽文化」が仲間入りし、日本人は国内外で活躍し、オーディエンスを魅了してきました。本講義では、クラシック音楽、ポピュラー音楽などパフォーマーが輝いた瞬間を振り返ってみたいと思います。	13:10~13:40
	音楽実技課題基礎講座	河江 優 教授	<u>音楽文化専攻における音楽実技課題（ピアノ）の対策について</u> 音楽文化専攻の入試課題・ピアノ実技について、選曲や練習方法等、入試本番へ向けての準備の仕方をレクチャーします。	14:10~15:10
メディア創造学科	学科紹介	中村 信博 教授		10:50~11:20
	ミニ講義	中村 信博 教授	<u>メディアを創るって？－メディアと世界の不思議な関係－</u> メディアの創造は情報発信者だけの課題ではありません。不可視なものを可視化するメディアを前にして、受信者にもまた新しい自己の世界を創造することが求められています。一枚の写真を手がかりに、愛や悲しみ、あるいは困難や希望といった見えないところの世界を描き出すメディアの不思議な動きについて考えてみましょう。	13:10~13:40
	体験型講座	高木 穂子 准教授	<u>イニシャル文字からロゴ制作</u> (定員:10名)※ 自分のオリジナル・ロゴをデザインしてみませんか？各自の名前のイニシャル・頭文字から出発し、新しい図にまとめてみます。一時間でできるシンプルな名刺制作に挑戦しましょう。	14:10~15:10
国際教養学科	学科紹介	佐伯 林規江 教授		10:50~11:20
	ミニ講義	Bradley Quinn 准教授	<u>Creativity and Success in the Classroom</u> This lecture will look at how students can tap into their own creativity and general knowledge to create better TOEFL test responses and improve other academic work.	13:10~13:40
	体験型講座 (留学体験発表)	佐伯 林規江 教授	<u>留学について語ろう</u> 留学を終えた国際教養学科生が留学体験のプレゼンテーションを行います。参加者のみなさんからの質問にもお答えします。	14:10~15:10
社会システム学科	学科紹介	天野 太郎 教授		10:50~11:20
	ミニ講義	天野 太郎 教授	<u>京都・北海道における観光まちづくりの実践</u> 京都や北海道、被災地において、本学学生とともに地域連携型の学習をおこなっています。そうした地域におけるまちづくりや観光の実践について紹介しながら、地域が活性化するためにどのような要素が必要なのか、考えてみたいと思います。	13:10~13:55
	体験型講座	天野 太郎 教授	<u>京都観光のいまむかし～江戸時代の観光ガイドブックにふれながら現在の対比を考えよう～</u> 歴史的な観光都市・京都を紹介した江戸時代のガイドブックや地図を紹介しながら、当時の人々が見た京都と現在の対比を資料を手に取りながら考えていきます。	14:10~14:55
現代子ども学科	学科紹介	宮尾 夏姫 助教		10:50~11:20
	ミニ講義	宮尾 夏姫 助教	<u>こども期における運動あそび～「びっくり」体験が多様な動きを育む？～</u> 「運動神経」という言葉を聞いたこと、使ったことはありませんか？「運動神経」ってなんだろう？運動能力のひとつで、こども期に重要とされる『コオーディネーション運動』に焦点を当て、こどもと運動あそびの関係について考えてみましょう。	13:10~13:55
	体験型講座	宮尾 夏姫 助教	<u>Let's チャレンGボール！～ふわふわ・ゆらゆらの「びっくり」体験に挑戦してみよう～</u> コオーディネーション能力のひとつ「バランス能力」を育む運動あそびを実践します！Gボール(バランスボール)や、本学科3年次生の手づくりおもちゃを使って、ふわふわ・ゆらゆらの運動あそびを体験してみましょう。	14:10~14:55
薬学部	学科紹介	芝田 信人 教授		10:50~11:20
	ミニ講義	高橋 玲 教授	<u>がんを知る</u> 「がん」について、その発生メカニズムやがん細胞の特徴、診断・治療法の進歩をわかりやすく概説します。また、最近話題になっている「がん幹細胞」について、さらにはノーベル医学生理学賞で対象となった「がんの免疫療法」の研究についても簡単に紹介します。	13:10~13:40
	体験型講座	臨床薬学教育研究センター	<u>保湿クリームを作ろう</u> (定員:25名)※ 薬学部1年次生で学ぶ調剤手技の実習で実施している、保湿効果の高いクリームを作ります。学生が実際に作る方法より少し簡単にしてみなさんに作っていただき、本学薬学生の気分を味わっていただけます。ご自分で作製した保湿クリームは持ち帰って使用していただけます。なお、白衣および調製に用いる器具は貸し出します。	14:10~15:10
	体験型講座	薬物治療学研究室	<u>シミュレータを用いた救急医療体験</u> (定員:6名)※ 医学教育用機器を使ったシミュレーションを行います。「食物アレルギーでショック状態に陥った患者さんを診察して病態を理解し、治療方針を考えて実行する」という疑似体験をしていただけます。実際に白衣を着用し、シミュレータの脈拍数をはかったり、聴診器を使って血圧測定や呼吸音聴取をやってみましょう。	14:10~15:10
看護学部	学科紹介	當目 雅代 教授		10:50~11:20
	体験型講座	共通基盤看護学部門教員	<u>自分の体の音を聴こう－心臓と呼吸と腸の音</u> 聴診器を用いて、自分の心臓、呼吸、腸の音を聴いていただけます。また、シミュレーションモデルを用いて、病気の場合の心臓・呼吸・腸の音を聴いていただき、看護師が体をどのように観察するかを知ってもらいます。	13:10~13:55
	体験型講座	共通基盤看護学部門教員	<u>自分の体を測ってみよう－視線と血圧</u> (定員:30名)※ 視線計測機器を用いて画像を見ていただき、人がどこをどのくらい見ているのか視線を“見える化”します。また、看護師が使っている血圧計を用いて、血管から聴こえてくる音を聞きながら、血圧を測定する方法を体験していただけます。	14:10~14:55

※当日、人数制限を行う学科につきましては、先着順となります。(薬学部は憩水館にて9:30～整理券を配布します。)

学部・学科	イベント	担当教員	タイトル / 内容	時間
音楽学科	学科紹介	中野 慶理 教授		10:50~11:20
	ミニ講義	中野 慶理 教授	入試への準備に際して 鍵盤楽器専攻の入試の課題で、パッサカリアを弾くときに気を付けておくこと、自由曲の選び方、練習曲を本番できっちり弾けるために、心に留めておくことと弾きやすくなる可能性のあるポイントに限られた時間ですが、解説します。	13:10~13:40
	体験型講座	高橋 聖子 講師	パイプオルガンに触れてみましょう。 (定員: 20名)※ パイプオルガンの名曲演奏を聴きながら、パイプオルガンの構造を学びます。実際に簡単な曲を弾いてみましょう。	14:10~15:10
メディア創造学科	学科紹介	影山 貴彦 教授		10:50~11:20
	ミニ講義	影山 貴彦 教授	あなたの知らないテレビの世界 テレビはみなさんのそばにあり、分かったつもりになっていますが、実はその内側のことはあまりご存じないはずです。今までみなさんが知らなかったテレビの話をもとに私がお教え致します。	13:10~13:40
	体験型講座	高木 穂子 准教授	「イニシャル文字からロゴ制作」 (定員: 10名)※ 自分のオリジナル・ロゴをデザインしてみませんか? 各自の名前のイニシャル・頭文字から出発し、新しい図にまとめてみます。一時間でできるシンプルな名刺制作に挑戦しましょう。	14:10~15:10
国際教養学科	学科紹介	鈴木 健司 教授		10:50~11:20
	ミニ講義	Bradley Quinn 准教授	Creativity and Success in the Classroom This lecture will look at how students can tap into their own creativity and general knowledge to create better TOEFL test responses and improve other academic work.	13:10~13:40
	体験型講座 (留学体験発表)	鈴木 健司 教授	留学について語ろう 留学を終えた国際教養学科生が留学体験のプレゼンテーションを行います。参加者のみなさんからの質問にもお答えします。	14:10~15:10
社会システム学科	学科紹介	日下 菜穂子 教授		10:50~11:20
	ミニ講義	日下 菜穂子 教授	AI時代の心理学 変化が激しい今の時代に、答えを出すことよりも、本質を探り未来を拓く問いを出す「問いかけ」の価値が高まっています。見えない心を探求する心理学が、AI時代にどう役立てられるか、皆さんと考えます。	13:10~13:40
	体験型講座	日下 菜穂子 教授	対話しながら願いをカタチにしてみよう (定員: 30名)※ どのような問いかけが、願いを現実近づけるのでしょうか。願いを実際に目で見て触れるカタチにしてみましょう。	14:10~15:10
現代子ども学科	学科紹介	吉永 紀子 准教授		10:50~11:20
	ミニ講義	吉永 紀子 准教授	子どもが学びに熱中できる授業ってどんな授業? 子どもが学びに熱中できる授業に必要なものは、どのようなことかを、小学生になったつもりで体験を通して考える。	13:10~13:40
	体験型講座	吉永 紀子 准教授	現代子ども学科が提案する新しい《MANABI》の世界を体験してみよう! (定員: 50名)※ 現代子ども学科では、2つの「そうぞうする」力をのばす学びを大切にしています。この「そうぞうする力」をのばしていく新しい学びの世界を、大学生と一緒に体験して、あなたの「学び」に対するイメージをぶち破ってみませんか。	14:10~15:10
薬学部	学科紹介	白井 隆一 教授		10:50~11:20
	ミニ講義	漆谷 徹郎 教授	毒と薬はどうちがう? あるものが毒か薬かはどうやって判断するのでしょうか。毒は常に毒、薬は常に薬ということはありません。使い方によって毒にも薬にもなり得ます。身近にある薬物や食品の意外な毒性の紹介を通じて、食・医療の安全性と薬剤師の使命について易しく解説します。	13:10~13:40
	体験型講座	病態生理学研究室	臓器の傷害を自分の眼で確認しよう (定員: 5名)※ 微小な世界を立体的に観察できる走査型電子顕微鏡を用いて、痛くない注射針の構造、乱暴な洗髪で髪の毛がどのように傷つくか、ネズミに起こした消化器粘膜傷害がどのようにしているか、巨視的なレベルからミクロン単位のレベルまでの視点で観察します。	14:10~15:10
	体験型講座	臨床薬学教育 研究センター	保湿クリームを作ろう (定員: 25名)※ 薬学部1年次生で学ぶ調剤手技の実習で実施している、保湿効果の高いクリームを作ります。学生が実際に作る方法より少し簡単にしてみなさんに作っていただき、本学薬学生の気分を味わっていただきます。ご自分で作製した保湿クリームは持ち帰って使用していただけます。なお、白衣および調製に用いる器具は貸し出します。	14:10~15:10
看護学部	学科紹介	小松 光代 教授		10:50~11:20
	ミニ講義	杉原 百合子 准教授	いのちのサインを聴いて、触れて、感じてみよう 看護にかかすことのできない“からだ”が発するいのちのサイン(体温、脈拍、血圧等)の観察についてお話しします。	13:10~13:40
	体験型講座	広域支援看護学部門教員	いのちのサインを聴いて、触れて、感じてみよう (定員: 40名)※ からだが発するいのちのサインを聴いたり、触れたり、測定する体験をしてみましょう。	14:10~15:10

※当日、人数制限を行う学科につきましては、先着順となります。(薬学部は憩水館にて9:30~整理券を配布します。)

学部・学科	イベント	担当教員	タイトル/内容	時間
音楽学科	学科紹介	松下 悦子 教授		10:50~11:20
	ミニ講義	松下 悦子 教授	<u>「カンタービレ」を体験しよう</u> 音楽的な演奏をするには、カンタービレは基本です。実際に歌ってカンタービレを体験し、自分の演奏に役立ててください。	13:10~13:40
	音楽実技 課題基礎講座	井原 秀人 教授	<u>コールユーブンゲンの対策について</u> 入学試験に備え、コールユーブンゲンのリズム、音程等、細部まで正確に歌唱するためのテクニックを体得する。	14:10~15:10
メディア創造学科	学科紹介	村木 美紀 准教授		10:50~11:20
	ミニ講義	村木 美紀 准教授	<u>「マンガはなぜ面白いのか」</u> マンガの人気はキャラクターやストーリーなど多様な要素がありますが、今回はマンガは非常にユニークなメディアであることを解説しマンガそのものの魅力に迫りたいと思います。	13:10~13:40
	体験型講座	和氣 早苗 教授	<u>プログラミングでPepperを動かそう</u> (定員:20名)※ プログラミングツール「Robo Blocks」を用いて、ロボット(Pepper)を動かす体験講座です。シミュレーションがメインとなりますが、可能であれば実機操作も行います。	14:10~15:10
国際教養学科	学科紹介	鈴木 健司 教授		10:50~11:20
	ミニ講義	Jeremy Cross 教授	<u>Building your Academic English Skills for Study Abroad</u> The English skills you can develop at DWCLA that will prepare you for studying in a Western academic environment.	13:10~13:40
	体験型講座 (留学体験発表)	鈴木 健司 教授	<u>留学について語ろう</u> 留学を終えた国際教養学科生が留学体験のプレゼンテーションを行います。参加者のみなさんからの質問にもお答えします。	14:10~15:10
社会システム学科	学科紹介	大西 秀之 教授		10:50~11:20
	ミニ講義	大西 秀之 教授	<u>サブカルチャーから読み解く多文化社会</u> 本講義では、「メディア」や「サブカルチャー」など一見些細に思われる日常生活の側面を取り上げ検討するなかから、グローバル化する現代社会のあり方を読み解きたいと考えています。	13:10~13:55
	体験型講座	大西 秀之 教授	<u>社会調査を実験してみよう</u> フィールド調査は、社会分析にとって重要な方法であるとともに、実社会でも有用な能力となります。この講座では、フィールド調査を実験し、その方法と有用性を学んでみたいと考えています。	14:10~14:55
現代子ども学科	学科紹介	今井 敏博 教授		10:50~11:20
	体験型講座	今井 敏博 教授	<u>フレームによる立体づくり (遊び型創造的学習体験)</u> ワンタッチでつながるフレームを用いて、乗り物、動物、建物、正多面体などの立体を自由につくりましょう。	13:10~13:55
	体験型講座	今井 敏博 教授	<u>木製ブロックによる平面上での模様づくり</u> タスクカードの上に木製ブロックを並べて、平面上に模様を描きます。ブロックを敷き詰めて様々な花模様をつくりましょう。	14:10~14:55
薬学部	学科紹介	芝田 信人 教授		10:50~11:20
	ミニ講義	藤井 健志 教授	<u>医薬品から化学兵器まで</u> 体の中の同じ分子(タンパク質)をターゲットとしても、医薬品になったり、化学兵器になったりします。その違いはどこにあるのか考えてみましょう。	13:10~13:40
	体験型講座	薬理学研究室	<u>薬物はどのように作用して生体機能に影響を及ぼすのか?</u> (定員:6名)※ パソコン上の実験シミュレータを用いて、薬物が血圧に対してどのように影響を及ぼすのかを考えてみよう。	14:10~15:10
	体験型講座	臨床薬学教育研究センター	<u>保湿クリームを作ろう</u> (定員:25名)※ 薬学部1年次生で学ぶ調剤手技の実習で実施している、保湿効果の高いクリームを作ります。学生が実際に作る方法より少し簡単にしてみなさんに作っていただき、本学薬学生の気分を味わっていただけます。ご自分で作製した保湿クリームは持ち帰って使用していただけます。なお、白衣および調製に用いる器具は貸し出します。	14:10~15:10
看護学部	学科紹介	木村 洋子 准教授		10:50~11:20
	ミニ講義	木村 洋子 准教授	<u>日常生活の中で経験する困難な出来事への立ち向かい方</u> 日常生活の中で経験する困難な出来事やネガティブな感情について、ストレスコーピング理論をもとに概説する。現在行っている対処方法について理解を深め、効果的な対処方法について考える。	13:10~13:40
	体験型講座	健康支援看護学部門教員	<u>元気な自分でありつづけるために</u> (定員:40名)※ 様々な精神的な困難に対処し、元気に生活を楽しむための努力をしてきた人々によって開発されたプログラムである【WRAP】を体験してもらおう。自分の持っている「生活の工夫」や「考え方のコツ」をどう使っていくのか「自分自身でデザイン」してもらい、日々自分らしく元気で過ごせるようなプランの作成を行うとともに、ストレスチェックも併せて行う。	14:10~15:10

※当日、人数制限を行う学科につきましては、先着順となります。(薬学部は憩水館にて 9:30~ 整理券を配布します。)